

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	消防庁舎維持管理事業	所管	消防本部 総務課
			TEL 2929-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	厳しい財政状況下での老朽化した庁舎及び設備の延命化と効率的な消防業務の運営を図り、有事の際は防災拠点として迅速・的確に災害対応するため。また、市民等の防災学習施設(各種講習会・庁舎見学・庁舎施設の貸出し)としての機能を果たすため。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	保守業務委託件数	対象とした数	6	件
		実際に 利用した数	6	件

活動の内容	(何を したか)	清掃業務(一部)、消防用設備保守業務、自家用電気工作物保安業務、浄化槽等保守業務、冷暖房機等保守業務、自動扉保守業務を業者に委託し、計画的に庁舎の維持管理を実施している。							
活動実績	項目名	保守業務回数	219	項目名		単位	項目名		単位
			回						

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	7,730	7,134	15,025	44.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	消防庁舎使用申込者数	消防庁舎利用者数		7948	
			単位 人	単位 人	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了									
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []			終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了								

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 100100 TEL 2929-9120 消防本部 総務課 グループ 財務・管理担当
事業コード 100103	消防庁舎維持管理事業	
開始年度 昭和 30 年度	終了年度 平成 年度	

事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針		消防法、電気事業法、下水道法、所沢市下水道条例
関連・類似事業		
総体計画の体系	政策 第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち 施策 1節 消防・救急	中柱 1 消防力の充実 小柱 (1) 消防施設の整備・充実

行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 13 位	・実施計画における位置づけ... H19 ○ H20 ○			
コード 3261	事務事業見直しの推進	コード 3222	入札制度等の見直し	コード 3241	施設の複合的利用促進
事業開始の背景	昭和30年宮本町に消防庁舎を建設し、地域の防災拠点として役割を果たしてきたが、施設の老朽化及び消防事業の多様化と組織の拡大により昭和54年けやき台に現在の庁舎を建設した。また、平成3年度に更新した消防緊急通信指令装置が13年経過し老朽化が著しく平成19年に新庁舎(通信指令センター)を建設したことによる。				

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 厳しい財政状況下での老朽化した庁舎及び設備の延命化と効率的な消防業務の運営を図り、有事の際は防災拠点として迅速・的確に災害対応するため、また、市民等の防災学習施設(各種講習会・庁舎見学・庁舎施設の貸出し)としての機能を果たすため。								
対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方 保守業務委託件数								
対象数	単位	平成 18 年度	6	件	利用数	単位	平成 18 年度	6	件
		平成 19 年度	6	件			平成 19 年度	6	件
事業の具体的な内容及び実施方法	清掃業務(一部)、消防用設備保守業務、自家用電気工作物保安業務、浄化槽等保守業務、冷暖房機等保守業務、自動扉保守業務を業者に委託し、計画的に庁舎の維持管理を実施している。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
改善点	平成19年度中に改善した点 仕様書の見直しを行い効率的な業務に努めた。

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		6,707	7,730	7,191
	決算(見込み含む)		6,326	7,134	
	(嘱託職員)(臨時職員)	(0.00 人) (0.00 人) (0.00 人) (0.00 人)			
	正規職員人件費	0.97 人	8,924	0.84 人	7,891
	公債費				
	事業費合計		15,250	15,025	
	財源内訳	一般財源	15,250	15,025	7,191
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	45.1	44.3		
	利用数一単位あたり(単位:円)	2,541,666.7	2,504,160.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	保守業務回数	委託契約に基づき保守業務を行った回数	回	204	219	
	成果分析	消防庁舎使用申込者数	消防庁舎利用者数	人	目標値		
					実績	5245	7948
			%	達成率			1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 消防本部 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	保守委託業務に関しては、職員による施設内清掃の実施など、削減に向け、長年精査し、努力してきたが、削減すべき委託業務も、既に限界に達していると思われる。		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	計画どおりの保守業務の推進	計画どおりの進捗と達成率(100%)	年度末
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	評価理由	建物本体及び付帯設備等を良好に使用し、維持していくためのメンテナンスは、重要であり、限られた予算内で継続、実施して行く。		
評価日	平成20年5月12日	記入者職氏名	総務課長 江口庸介	

⑨個別計画における方向性	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由 評価日			
次年度用事前評価	部内優先順位... 位	非常に高い 高い やや低い 低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
評価理由 評価日	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標		
	主要課題		
	施策の方向		